

江府町報

第174号

発行者
鳥取県江府町
電話江尾代5-2211
編集 総務課
印刷 (有)富士印刷

江府町の人口 (8月31日現在)

世帯数	1303	世帯
人口	5,042	人
(前月比)	4	人増
(男)	2,431	
(女)	2,611	
出生	7	
(男)	6	
(女)	1	
転入	12	
(男)	5	
(女)	7	
転出	12	
(男)	9	
(女)	3	
死亡	3	
(男)	3	
(女)	0	



なくそう交通事故

秋の交通安全運動期間中の二十六日、柿原入口で溝口警察署の協力をえて、町交通安全指導員や町交通安全母の会らが「テント村作戦」を行い安全運転を呼びかけました。

この日は警察官に誘導されて次々と止まったドライバーに「シートベルトを着けて安全運転を」と呼びかけながら、ナシやチラシを配りました。また、国道わきに巨大な竹ボウキを立て「みんなを守ろう交通法規(ホウキ)」と「ホウキ作戦」も行いました。

ことしに入ってから本町で発生した交通事故は、九月一日現在で五十四件(前年同期四十六件)、死者一人(前年同期〇人)といずれも前年を上回っています。

運転者はもちろん、町民一人ひとりが交通ルールを正しく認識し、お互いが注意しあって、みんなの力で交通事故をなくしたいものです。事故絶滅のため町民の皆さんのご協力をお願いします。

▲柿原入口で「テント村作戦」

みんなで守ろう

バス路線変更



年々増える補助金

現在町内のバス路線は、利用者の減少で毎年大きな赤字を出し続けており、日ノ丸自動車会社に支払った補助金は、別表のとおりうなぎのぼりで、昭和五十七年度は一一、〇一〇千円で、倉吉市に次いで県下二番目です。過去においても昭和五十二年度は、ワンマンバスの購入、バス回し場整備などで一八、一三四千円と高額になっています。

低い乗車密度

町内のバス路線は、別表のとおり七路線(系統)で、このなかでもっとも平均乗車密度の低いのが日光線で二・五人、鏡ヶ成線で二・八人となっています。補助の対象となる路線は、この乗車密度によって分かれ、第二種生活路線と第三種生活路線が対象になります。第三種生活路線は、平均乗車密度が五人未満の路線、第二種生活路線は、五人以上十五人未満の路線、第一種生活路線は、十五人以上の

すでに連絡週報でお知らせしましたが、10月1日から町内のバス路線が一部変更になります。今一度変更の主旨を理解していただき、ご協力をお願いします。

四系統の補助金が打ち切りに

ここで問題になるのは、第三種生活路線が、今年度で国・県の補助金が打ち切りになります。町内には、打ち切りになる路線が、大平原線、鏡ヶ成線、日光線、大河原線の四系統あります。住民の足であるバス運行を維持するため、皆さんが一人でも多くバスを利用して頂き、第二種生活路線に格上げになるようご協力ください。

このたび路線変更されるのも、運行経費の赤字を少なくするた

路線です。

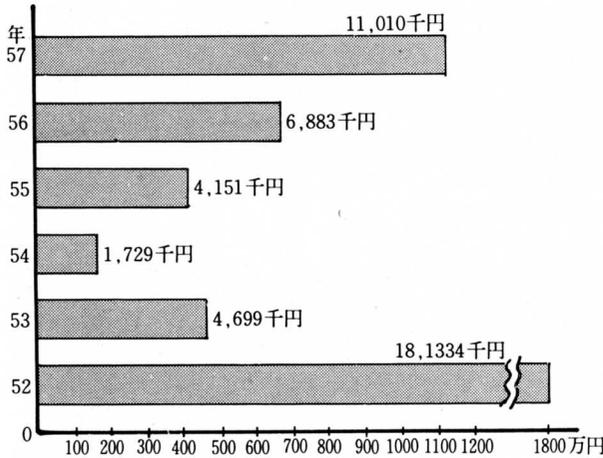
町長日誌

* 8 月

- 1日(月) 農林事業入札、町婦人団体連絡協議会十周年記念総会
- 2日(火) 住田孝治氏建設大臣受彰祝賀会、山陰テニス大会(小学校の部)
- 3日(水) 庁内会、町畜産品評会、森林組合役員会
- 4日(木) 臨時町議会
- 5日(金) 水道事業入札、俣野川発電所建設所長及び半の上役員来庁、農業用ダム会議
- 6日(土) 消防ポンプ操法検閲
- 7日(日) 県消防ポンプ操法大会(米子)、武庫部落行政座談会
- 8日(月) 夜振橋しゅん工式
- 9日(火) 中国横断自動車道総会(米子)、中電本社副社長

過疎バス問題

過疎バス補助金の推移(本町分)

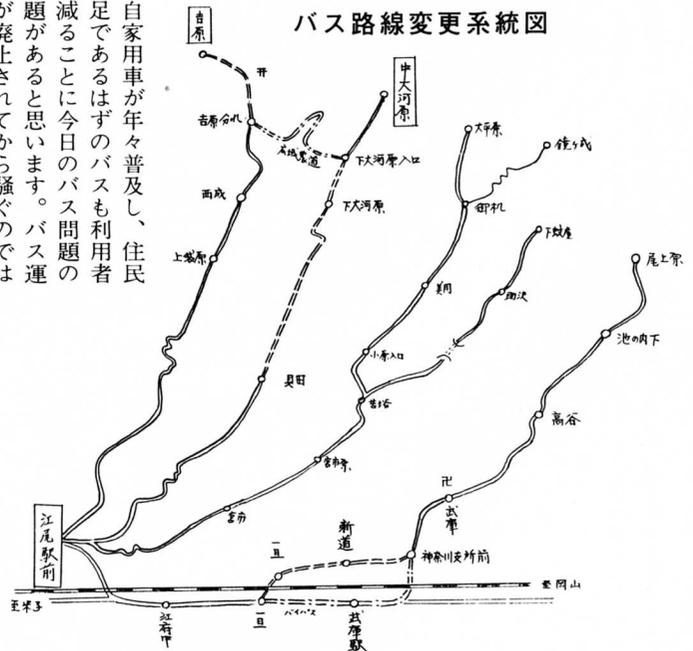


みんなの足は 10月1日から

めの対策とし、また、バス路線を維持するためであります。主な変更は、日光線が、吉原入口を停留所とし、広域農道経由中大河原行きに、また、従来の中大河原線は、貝田止めとなります。俣野線については、従来新道地区内を経由しておりましたが、国道一八一号線を通り農協神奈川支所前を経由します。米沢線は、大平原線と鏡ヶ成線の二系統でしたが、一系統として大平原線を経由し鏡ヶ成線となり、鏡ヶ成行きは、春、夏、秋、冬の行楽シーズン等の季節運行となります。

自家用車が年々普及し、住民の足であるはずのバスも利用者が減ることに今日のバス問題の課題があると思います。バス運行が廃止されてから騒ぐのではなく、みなさんの積極的なバス利用で赤字路線の解消を図り、みんなの足はみんなんで守ることを考えましょう。

バス路線変更系統図



運行系統 凡例	
——	既運行路線
- - - -	廃止(変更)路線
⋯⋯⋯	新規(変更)路線
—	季節運行

31日(水)	30日(火)	29日(月)	28日(日)	27日(土)	26日(金)	25日(木)	24日(水)	23日(火)	22日(月)	20日(土)	19日(金)	18日(木)	17日(水)	16日(火)	12日(金)	11日(木)	10日(水)															
合議会定例会	三町衛生施設組	在勤	在勤	四県四郡市体育大会(江府町)	周年記念大会	町農協創立二十	在勤	郡議会議員野球大会(江府町)	ゆん工式	改善センターし	大山町農村環境	在勤	犯協力会	在勤	伊野川発電所建設所交通安全防	来庁	郡共済組合役員	自衛隊説明会、	在勤	会	農業用ダム協議	員研修会(米子)	西部町村議会議	在勤	十七夜祭	十七夜前夜祭	在勤	米子)	西部町村長会(長来庁	県農林部水産課	来庁

九月定例町議会

九月定例町議会は、九月十二日から三日間の会期でひらかれ、町長提出の全議案を原案どおり可決承認されました。議決された事項は次のとおりです。

昭和五十八年度梅雨前線豪雨により災害を受けた農林水産業施設災害復旧事業分担金徴収条例の制定について

本年六月及び七月の豪雨により被災した農地及び農用施設の災害復旧工事施工にあたり、受益者からの分担金を徴収するためのもの。
(農地一件、水路二件、農道一件)

住宅新築資金等貸付条例の一部改正

国の住宅新築資金等貸付制度要綱に基づく貸付限度額等が引上げ改正されたことに伴い、本町もこれに準じて所要の改正をするもの。老人と同居する場合の貸付床面積の上限を「百六十五平方メートル」に、改修資金、貸付の最高限度額を三百五十万円に
宅地取得資金、貸付の最高限度額を五百万円に

土地改良事業の施行

昭和五十八年度から六十年年度までの間ににおいて、俣野地区について施行を計画する土地改良事業の承認。

農村基盤総合整備事業
木地原農道新設工事
工事延長 六五〇メートル

明道児童館の設置及び管理に関する条例の一部改正

運営委員会に関する事項の整備並びに土地交換登記により児童館設置場所を変更し明確化するもの。

鳥取県造林公社と分収造林契約の締結

地域住民の財産造成を図るため県造林公社と分収契約を締結するもの。

契約予定地
俣野字福谷奥カゲ三八八
一五四、六一二平方メートル



▲農道新設工事が行われる木地原

俣野字福谷奥カゲ三八八一—

外二筆
九一、四六〇平方メートル
土地所有者 神奈川財産区

過疎地域振興計画の変更

過疎地域振興特別措置法により昭和五十五年度に策定した本町の振興計画について、新規事業計画の実施のため計画本文を変更するもの。

南大山国民宿舎山荘甘酒茶屋運営事業会計決算認定

決算総額は、事業収益 一億百五十六万三千九百九十五円、事業費用 九千二百八十七万八千四百三十五円、純利益 八百六十八万四千六百六十円となっている。

町政のうごき

(九月定例町議会における井上町長の行政報告から主なものを取りあげました。)

総務

・九月七日、江尾地区(新町一丁目)に設置予定されていた有蓋空地用防火水槽の入札が行われ、三百八十万円で江川組と契約しました。

常設消防が置かれた現在、豊富な水利の確保は大切です。町では随時計画に基づいて建設をすることとしています。
また、大原、西成、助沢地区に小型動力ポンプを配備します。

企画

・九月五日、バス路線変更に伴う関係地区区長会を開催し、承諾をえました。(別掲)

建設

・建設倉吉工事事務所が計画しています御机砂防ダムは、設計を完了しました。着工は、用地買収完了後の予定です。

・中国横断自動車道については用地測量をほぼ完了し、現在作業道の設計が行われています。

教育

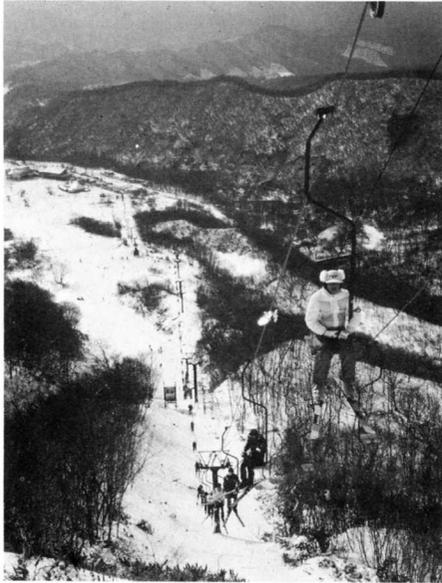
・八月二十八日、第三十三回四県四郡市総合体育大会が白住スポーツ公園で行われ、一千人が参加しました。

スポーツ公園は、町民全体の公共施設として、大切に愛護することを第一義とし、広く利用されることを期待します。

いよいよ着工 柿原地区簡易水道

保健

・八月八日、柿原地区簡易水道新設工事の入札が行われ、工事費二千八百万円で安来市、藤井水道工務店と契約しました。現



▲スキーシーズンは、20000人のスキーヤーでにぎわう南大山スキー場

索道運営事業会計決算認定

決算総額は、事業収益 千三百二十一万八千九百四十九円、事業費用 千百十三万一千九百四十四円、純利益 二百八万七千五百円で短期間営業として順調な成績を収めている。

一般会計補正予算

既定の予算額に、二億三千百二十三万九千円を追加し、予算総額を二十一億九千二百八十二万三千円とする。

主な補正内容は、農村基盤総合整備事業、道路新設改良事業、道路防災事業等で、これが財源として、地方交付税、国県支出金、繰越金、町債などを充当し補正措置をした。

貸スキーサービス

ハウスを建設

索道運営事業会計補正予算

収益的事業において

既定の予算額に、五百四万円を追加し総額を、五千四百万円とする

主な内容は、一般管理費、有形固定資産償却費、企業債利息等でこれが財源として、貸スキー収益を充当し補正措置をした。また、資本的事業において

附帯施設として貸スキーサービスハウス(一棟)の建設費 千三百万円を追加、これが財源として企業債等により補正措置をした。

奥大山国民宿舎山荘甘酒茶屋運営事業会計補正予算

既定の予算額から、百二十八万四千円を減額し、予算総額を一億二千九百三十六万八千円とする。

主な内容は、歳入において、スキー取扱いを索道会計で行うための使用料を減額し、歳出において施設修繕費の追加と予備費を減額調整して補正措置をした。

老人保健特別会計補正予算

既定の予算額に、百三十六万三千円を追加し、予算総額を二億三千八百三十六万三千円とする。

主な補正内容は、前年度医療給付費の実績に伴い社会保険診療報酬支払基金からの医療費交付金、国県支出金、一般会計繰入金金の精算をするもので、前年度の繰越金を充当し補正措置をした。

**教育委員に
佐伯晴代さん再任**

九月三十日で任期満了となる教育委員の後任に、佐伯晴代さん(江尾)が、全員一致で同意された。

かいっぱい競技

9月18日、各小学校区の町民運動会が行われ、リレーや仮装行列などで楽しい秋の一日を過しました。



▲水戸黄門さんも登場(俣野地区で町民運動会)

長生きしてね

長年社会に貢献されたお年寄りの労をねぎらい、長寿をお祝いしようと、9月15日の敬老の日に、各地区で敬老会が行われ、お年寄りたちは、会食や演芸で楽しい一日を過ごしました。

また、町では、今年も数え年70歳以上687人に記念品として洋がさをお贈りしました。



▲敬老者代表に江尾婦人会から花束贈呈

耳やことばの不自由な人に

電話お願い手帳



耳や言葉の不自由な人が
外出先で緊急に電話連絡し
たいとき近くの人に頼みや
すいようにと電話局が「電
話お願い手帳」を作成しま
した。手帳に「私の代わり
に電話をして下さい」と書
かれ、用件をメモする空欄
があります。「電話お願い
手帳」を示し、電話依頼の
メモを渡されましたら、み
なさんの暖い手で心よく電
話をかけてあげてください。

おたずねに答えて



国民年金

いくつかの年金制度を渡り
歩いた人の老齢年金は

お尋ねします

大正十一年三月二十日生ま
れの者です。発足当初から国
民年金に加入していますが、
途中九年間ほど厚生年金に加

入した期間があるので、国
民年金は十年くらいしかあ
りません。この場合、年金
はどうなりますか。



スポーツ公園だより

10月の行事予定

- 2日 日野郡小学校PTA連合
会バレーボール大会
- 8日 江府町学校教育振興協議
会テニス大会
- 9日 日野郡秋季庭球大会
- 10日 江府町庭球選手権大会
- 15日 西日本軟式野球大会
西部地区予選

良く言われる事に、「体力の
衰えは足腰からくる……」と言
うことがあります。
中年になって、ジョギング等
を始められる方が多いのは、そ
れが手軽な運動であると同時に

足腰の重要性を良く知ってい
ら っしやるからでしょう。
足腰の健康について、よく引
合に出される話には、「ロン
ドンの二階バス」があります。
英国のロンドンで、成人病の

調査を行った時、二階建バスに
乗務している運転手と車掌の全
員について、一定期間の追跡調
査が行われました。
その結果、毎日／＼席に座り
続けの運転手よりも、車内の階
段を常時、のぼり降りしている
車掌の方が、はるかに成人病の
発病率が低かったそうです。
このように、運動をする事は
単に体力をつけるのみでなく、
種々の病気を予防する事に効果
があります。
現代人は、昔にくらべ身体を
動かすことが少なくなっていま
す。トレーニング室で、効果的
な運動を行い、身体の諸機能の
活性化を計りましょう。

レッグカール&エクステンションマシン②

両膝を曲げ、脚を
カールさせます。

発達する主な筋肉

前面 後面

脊柱起立筋
大殿筋
大腿二頭筋
半膜様筋
大腿四頭筋

通算老齢年金の短縮期間

生年月日	昭和36.4.1 当時の年齢	昭和36.4.1 以後の必要 合計加入 期間
昭和5年4月2日以後	満30歳まで	25年
昭和4年4月2日～昭和5年4月1日	満31歳	24年
昭和3年4月2日～昭和4年4月1日	満32歳	23年
昭和2年4月2日～昭和3年4月1日	満33歳	22年
大正15年4月2日～昭和2年4月1日	満34歳	21年
大正14年4月2日～大正15年4月1日	満35歳	20年
大正13年4月2日～大正14年4月1日	満36歳	19年
大正12年4月2日～大正13年4月1日	満37歳	18年
大正11年4月2日～大正12年4月1日	満38歳	17年
大正10年4月2日～大正11年4月1日	満39歳	16年
大正9年4月2日～大正10年4月1日	満40歳	15年
大正8年4月2日～大正9年4月1日	満41歳	14年
大正7年4月2日～大正8年4月1日	満42歳	13年
大正6年4月2日～大正7年4月1日	満43歳	12年
大正5年4月2日～大正6年4月1日	満44歳	11年
大正5年4月1日以前	満45歳以上	10年

お答えします
 自営業であった人が会社に勤めたりした場合に、国民年金と厚生年金というように年金制度を渡り歩くことになり、一つの制度から老齢年金を受けるのには期間が足りない場合などがあります。このようなどきは、年金制度に加入した期間を通算して、所定の年数を満たしたときに通算老齢年金が出ます。
 この通算老齢年金を受けるに必要な年数は、国民年金と厚生年金や共済組合と通算するときは「二十五年」、厚生年金と共済組合など国民年金以外の年金制度とのときは「二十年」となっています。
 しかし、国民年金制度がスタートしたのは昭和三十六年であることから、制度発足時に三十一歳を超えていた人について、この「二十五年」を「十年から二十四年まで」、年齢に応じて期間が短縮されています。
 あなたの年齢の場合は、必要な期間が「十六年」となっており、すでに国民年金十年と厚生年金の九年の合計十九年の期間がありますので、六十歳から厚生年金の九年分、六十五歳から国民年金の十年分の通算老齢年金が出ます。

成功させよう

山岳競技



わかとり国体①

わかとり国体もあと二年余りとせまってきました。私たちの町では、山岳競技の踏査と縦走、そして開始式が行われます。
 この大会が、町民総合参加のもとに開かれ、実のある大会とするため、私たちの町でも実行委員会を設置し、先催県の準備状況の調査や基本的事項の審議を行っています。
 そこで、国体への理解を得るため、今月号から国体コーナーを設けることにしました。

山岳競技のあらまし

山岳競技は、社団法人日本山岳協会が定めた登山の技術や知識を正しく、広く普及し、事故防止と登山の振興をはかることを目的とし、自然を競技場として、競技規則に定められた方法で、登山の技術や知識を正確迅速に展開する競技です。

種目は

縦走競技 (T)

一日二十五分以内のコースを一チーム(三名)で、男子六十名(一人当り二十名) 女子四十名

登攀競技 (R)

高度差四十メートル以内、平均斜度六十度～八十度の岩壁で一チーム(三名)で行動し、登攀と懸垂下降の技術と速さを競います。コースは、赤碓町船上山です。

踏査競技 (S)

一日八時～十五時のコースを

一チーム(三名)で四十分～六十分(一人当り二十分)の荷を背負って踏査し、定点の確認やコースの観察の正確さと速さを競います。
 コースは、関金町と本町の大平、御机、笠良原、城山の二コースです。

国体成功に向けて

町実行委員会が総会

九月二十一日、日輪閣で第四十回国民体育大会江府町実行委員会の総会が五十人出席して行われ、昭和五十七年度事業報告、決算及び五十八年度事業計画、予算が審議、承認されました。引き続き、島根国体編「明日への躍動」と題した映画の上映をし、町民一人ひとりが国体開催の意義を理解し、それぞれの立場で積極的に参加し、国体成功に向けて努力することを申し合わせました。

ありがとうございます ございました

(八月中寄託分)

香典返しとして

- 美用 下垣 稔殿 (長男誠様ご逝去)
- 日の詰 加藤和恵殿 (夫昭義様ご逝去)
- 米子市車尾 下垣光太郎 高下 巨殿 (祖母下垣喜子様ご逝去)
- 新一 西田 哲殿 (父定則様ご逝去)
- 佐川 前角 優殿 (父丈三郎様ご逝去)
- 本四 藤堂昌子殿 (ご本人様退院)
- 洲崎浦部ふい殿 (ご本人様退院)
- 佐川 森谷英一殿 (ご本人様退院)
- 尾上原 宮本繁明殿 (ご本人様退院)
- 杉谷 片山節子殿 (ご本人様退院)
- 武庫 梅林実美殿 (ご本人様退院)
- 美用 下垣鶴治殿 (ご本人様退院)
- 美用 川上町子殿 (ご本人様退院)
- 本三 岡本一二殿 (ご本人様退院)
- 本二 山本政枝殿 (ご本人様退院)
- 佐川 森谷静枝殿 (ご本人様退院)
- 佐川 渡辺光彦殿 (ご本人様退院)
- 新一 岡本清香殿 (ご本人様退院)
- 新一 岡本哲朗殿 (ご本人様退院)
- 佐川 住田孝治殿 建設大臣表彰受彰内祝
- 美用 川上かめよ殿 手まり 32コ

特別寄付

- 佐川 住田孝治殿
- 美用 川上かめよ殿
- 手まり 32コ

以上、社会福祉事業にご寄付いただききました。厚く御礼申し上げます。 江府町社会福祉協議会

善意銀行受払報告

- 1. 7月末累計額 1,308,237円
- 2. 8月中寄付額 324,539円
- 内 訳
 - 香典返し 75,000円
 - 快気祝 178,125円
 - その他 71,414円
- 3. 支出額
 - 需用費 10,000円
- 4. 8月末累計額 1,622,776円

人の動き

(8月届)

お誕生おめでとう

- 久連 竹内 敦郎 哲郎 二男
- 久連 竹内 琢郎 哲郎 三男
- 美用 高津 和也 幸夫 長男
- 下蚊屋 筒井 朋之 治基 二男
- 佐川 加藤 大介 明博 長男

ご結婚を祝します

- 小島 正人 京都府舞鶴市
- 加藤 裕子 俣野から
- 小倉 康平 江尾
- 久岡 成子 香川県小豆郡土庄町から
- 佐々木 光明 西伯郡中山町
- 井上 佐登美 武庫から
- 谷口 和彦 美用
- 杉山 佳代子 境港市から
- 木下 五六三 日野郡日野町
- 佐々木 三都子 武庫から
- 三上 直明 宮市
- 森田 有子 埼玉県熊谷市から

こめい福を折ります

- 新一 西田 定則 51歳 富子宅
- 佐川 前角 丈三郎 78歳 優宅
- 大河原 安田 一雄 58歳 佳正宅

ふるさと地名考

鏡ヶ成(かがみがなる) 御机

美用

鍋殿口(うどのぐち) 美用

「鏡」の文字は人の姿や物の像などをうつし見る具を連想させる。しかし、地名の「かがみ」には、鏡・加賀見・香々美・香美・各務の文字が当てられ、「コ一ゲ」から転じたものといわれる。柳田国男は「地名の研究」のなかで「中国地方では一般に、高原の草生地の水の流れに乏しい処をカウゲ」というと記している。

「なる」は、山腹の傾斜の比較的緩やかな土地の称で、「平」の文字を当てたものが多い。

江府町内には鏡ヶ成のほか、大河原・吉原に「鏡谷」、俣野・吉原・大河原に「大成」、御机に「池の成」、大河原に「ホウソカ成」などがみられる。

いずれも、地形的に大山中腹の緩傾斜地で、高原状の草生地が多い。

美用の「うどのぐち」は、美用集落の県道南側の付近で、南端が東西に長く美用谷の深い断崖で切れており、地形に起因する地名と考えられる。

箸建(はしだて)

下蚊屋

日本三景の一つに天の橋立がある。天の橋立の「はしだて」はハシゴを立てたようにけわしい岩山をさす語という。

下蚊屋の箸建は、ヌク湯上流の右岸で三反ばかりの水田地をいうが、その北一帯にせまる絶壁をさした地名と思われる。